

個別避難計画の作成方法

1. 個別避難計画の作成フロー

● 既にリスク・アセスメントシートなど、災害時の避難計画が決まっている場合

① 利用者・家族に制度説明

※別添2の様式参照

② 個人情報等に係る同意確認

※別添3の資料参照

③ 既存計画書の転記

④ 計画書の提出

※提出先：ケアマネ連協事務局

⑤ 計画書の見直し・更新

● これから避難計画を決めていく場合

① 利用者・家族に制度説明

※別添2の様式参照

② 個人情報等に係る同意確認

※別添3の資料参照

③ 様式に基づき個別避難計画の作成

④ 計画書の提出

※提出先：ケアマネ連協事務局

⑤ 計画書の見直し・更新

個別避難計画作成時の注意点

個別避難計画を作成する目的は、利用者さんの安全確保のためです。
利用者さんに説明する場合は、「作成しなければならない…」のような義務的な進め方ではなく、災害発生時に備えとても重要なことである旨を伝え、避難行動について検討・調整をお願いします。

2. 使用する様式・資料について（制度説明）

利用者や家族への制度の説明に当たっては、

別添2（おもて）「大牟田市災害時要配慮者名簿」の提供に関する同意確認について に記載の下記内容を確認。

- ・ 平常時から避難支援等関係者へ名簿を提供する（同意の有無）
- ・ 個別避難計画の作成（災害発生時の避難支援の希望の有無）

制度のイメージは、別添2（うら）大牟田市災害時要配慮者支援制度について を参照。

（おもて）
「大牟田市災害時要配慮者名簿」の提供に関する同意書について

令和7年度
大牟田市長

「大牟田市災害時要配慮者名簿」の提供に関する同意確認について

大牟田市では、災害発生時に自分で避難することが困難で、特に支援を要する方を把握するため、大牟田市災害時要配慮者名簿（以下、「名簿」という。）を作成しています。（災害対策基本法第49条の10）

この名簿作成の対象となっている災害時要配慮者（※1）の要件に該当されている方は、氏名等が名簿に掲載されており、災害時には名簿を活用した避難支援等が行われる場合があります。

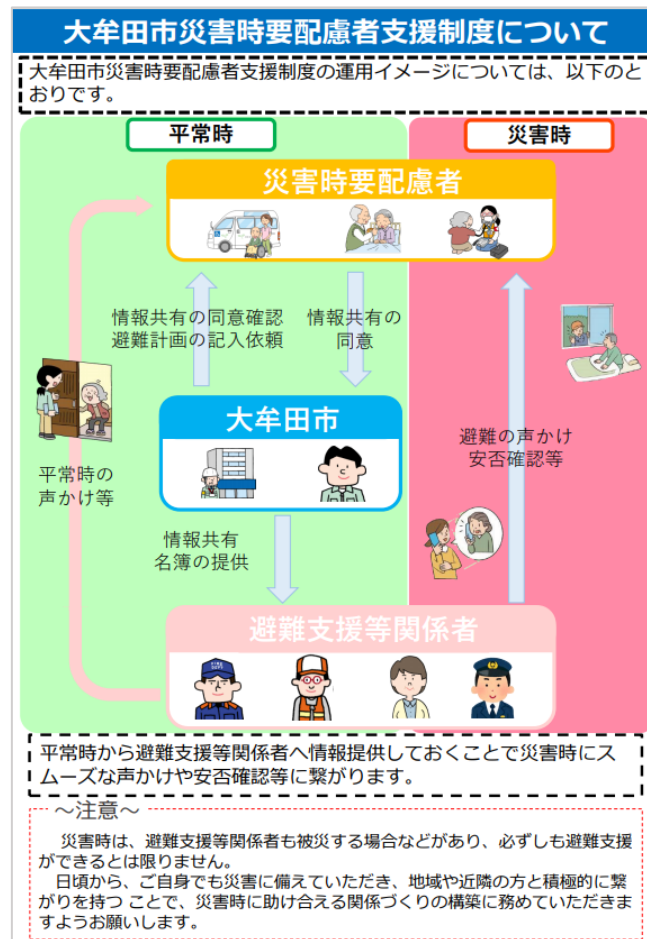
つきましては、平時から避難支援等関係者（※2）への名簿の提供及び個別避難計画の作成、並びに災害発生時の避難支援の希望の有無について、「大牟田市災害時要配慮者名簿」の提供に関する同意書をご記入の上、大牟田市政府（防災危機管理室）へご提出いただきますようお願いいたします。

※1 災害時要配慮者とは、要介護3・4・5、身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかに該当される方です。

※2 避難支援等関係者（名簿を提供する関係者、関係団体）
大牟田市消防団、大牟田警察署、民生委員・児童委員、大牟田市社会福祉協議会、介護支援専門員、自主防災組織、その他の避難支援等関係者

【問い合わせ先】
大牟田市政府 防災危機管理室
電 話：0944-41-2894 F A X：0944-41-2893
E-mail：e-bousaikk01@city.omuta.fukuoka.jp

（うら）
大牟田市災害時要配慮者支援制度について



3. 個人情報等に係る同意確認（おもて）

まず、住んでいる場所の災害リスクを確認してから同意書に進んでください。

☐ 洪水浸水想定区域

☐ 内水氾濫浸水想定区域

☐ 高潮浸水想定区域

☐ 土砂災害（特別）警戒区域

☐ 該当なし

ハザードマップ
大牟田市HP

ハザードマップなどを使い、
居住場所の災害リスクを確認してください。
※当該計画は、大雨や台風などの風水害時に少しでもスムーズに避難が行えるように、あらかじめ避難行動について決めておくものです。

「大牟田市災害時要配慮者名簿」提供に関する同意書

大牟田市長 様

※いずれかの□にチェック(✓)をつけてください。

【1】私は、災害発生時に避難する際の声掛けや避難誘導などの支援を

☐ 希望します

→

【2】同意確認へ進んでください

☐ 希望しません（避難の支援は不要）

→

【3】署名へ進んでください

【2】私は、別紙「大牟田市災害時要配慮者名簿の提供に関する同意確認について」の趣旨を理解した上で、個別避難計画書（裏面）に記載した事項及び名簿掲載の要件を、平常時から避難支援等関係者に提供することに

☐ 同意します

☐ 同意しません

【3】署名

令和 年 月 日

氏名（自署）

※本人が自署できない場合や未成年の場合は代理人が署名してください。

（代理署名 本人との関係 ）

【1】で「希望します」の方のみ、＜裏面＞を記入してください。「希望しません」の方は以上です。

支援の希望について回答してください。
※風水害による災害リスクがない場合や家族による支援体制があり、声掛けや避難誘導などの支援が不要な場合は「希望しません」を選択ください。

別紙「大牟田市災害時要配慮者名簿の提供に関する同意確認について」を読んでいた
だき、同意について回答ください。
※同意については、提出後も変更できます。

記入の内容を確認していただき、自署にて署名をお願いします。
※本人以外の情報についても、記入することについて、その方の同意がされたものとして取り扱いますので、その旨をご本人にお伝えください。
※代理人が署名される場合は代理人の氏名等をの記入ください。

4. 個別避難計画の記入例①（利用者の基礎情報）

災害時要配慮者の個別避難計画書

災害時における避難支援等に役立てるため、可能な範囲で計画を記入してください。

うら面

「災害時要配慮者の個別避難計画書」

○ おもて面の同意確認により、支援を希望される方は、裏面の個別避難計画書を記入し、ケアマネ連協事務局に提出ください。

○ 災害時における避難支援等に役立てるため、可能な範囲で計画を記入してください。

○ 提出後に変更があったときは申し出てください。

ふりがな	ふ り が な	住 所	● ● 町123-1
氏 名	● ● ● ●	連絡先	自宅電話：なし 携帯電話：090-0000-0000 ファクス：
生年月日	明治・大正・昭 ^和 ・平成・令和 ● ● 年 ▲ 月 ■ 日	血液型	A 型 / B 型 / AB 型 / O 型
性 別	男 性 / 女 性	服用している薬	あり (糖尿病の薬) / なし ※記入例：「高血圧の薬」など
同居している家族等の有無	あり / なし	通院している医療機関名	● ● 医院、■ ■ 内科クリニック ※記入例：「××クリニック」「△△歯科医院」など
利用している福祉施設名（介護・障害支援サービス名）	デイス ^ー ビス ● ● ※記入例：「□□福祉施設（デイス^ービス）」「◎◎園（ショートステイ）」など	ご自身の状況について、あてはまるものすべて選択してください。（□にチェックを付けてください）	
☐ 歩行が困難（立ったり、歩いたりができない）		☐ 認知症の症状がある	
☐ 目が見えない、見えにくい		☒ その他（持病の有無、具体的な病名など）	
☒ 耳が聞こえない、聞こえにくい		・右手のつかむ力が弱い ・耳元でゆっくり話すと聞き取れる ・歩行には杖が必要	
☐ 言葉や文字の理解が難しい			

4. 個別避難計画の記入例②（避難行動にかかる情報）

● 家族など、避難時の支援者が近くにいる方の場合

緊急時の 連絡先	ふりがな	○ ○ ○ ○	連絡先	住所	大字 ● ● ○ - ○
	氏 名	● ● ● ● (続柄) 長女		電話番号（自宅・携帯）	080-0000-0000
避難の支援を してくれる人 の連絡先 (避難支援等関係者)	ふりがな	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	連絡先	住所	● ● 町 ○ - ○
	氏 名	● ● ● ● ● (続柄) 弟		電話番号（自宅・携帯）	090-0000-0000
避難先 (避難経路)	【一時的に避難する場所】		【最終的に避難する場所】		
	大字 ● ● の長女の家		左に同じ		
特記事項 ・ 避難支援時 の留意事項	※記入例：「地域の公民館」「親戚宅」「自宅の2階」など				
	※記入例：「地区公民館」「□□福祉施設」「親戚宅」など				

避難支援の際に、気をつけてほしいことを記入します。

- ・ときどき長女の家泊まるため、居ない時がある。
- ・長女はなかなか電話がつかない。
- ・周辺は浸水しやすいため、大雨が見込まれる場合は早めの避難が必要。
- ・排泄は一人では困難。

※記入例：「猫が○匹いる」「一時的に住民票の住所と違う所に住んでいる」「避難経路上に注意すべき浸水想定区域、急勾配、段差がある」など